

平成 28 年度岡山 ESD 推進協議会
岡山 ESD プロジェクト活動支援助成金事業報告書

事業名 岡山市立少年自然の家ファミリー農園クラブ

団体名 岡山市立少年自然の家ファミリー農園クラブ 担当者名 宮井 宏

※活動の様子がわかる写真（データもお願いします）と説明を必ず添付してください。

1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）

- 第一回 平成 28 年 6 月 12 日（日） 10:00～15:00 自然の家・まやかみ農園
【参加人数】 18 家族 59 人
【活動内容】
- ・ 桃園でまやかみ農園の方に指導してもらい、桃の袋かけ。（袋に名前を書き、次回の収穫体験を楽しみにする。）
 - ・ まやかみ農園での農業体験。（昨年度秋に植えた玉ネギを収穫する。玉ネギをお土産とする。）
 - ・ ファミリースペース活動（野菜の播種や苗の植付け）
 - ・ 野外炊事（焼きそば）で家族間の交流。
- 第二回 平成 28 年 8 月 7 日（日） 10:00～15:00 自然の家・まやかみ農園
【参加人数】 16 家族 46 人
【活動内容】
- ・ 桃園で前回袋かけした桃の収穫。（まやかみ農園の方に、美味しい桃の見分け方などを指導してもらい、桃をお土産とする。）
 - ・ まやかみ農園での農業体験。（茄子・トマト・ピーマンなどの夏野菜の収穫。何種類かの野菜をお土産とする。）
 - ・ ファミリースペース活動（草取り・野菜の収穫）
 - ・ 野外炊事（牛丼）で家族間の交流。
- 第三回 平成 28 年 10 月 2 日（日） 10:00～15:00 自然の家・まやかみ農園
【参加人数】 17 家族 53 人
【活動内容】
- ・ まやかみ農園の方に指導をしていただきながら、マスカットの収穫。
 - ・ まやかみ農園での農業体験。（茄子やピーマンなどの収穫。茄子・ピーマン・オクラをお土産とする。）
 - ・ ファミリースペース活動（畑の手入れ・野菜の収穫）
 - ・ 野外炊事（カレーライス）で家族間の交流。
- 第四回 平成 28 年 11 月 20 日（日） 10:00～15:00 自然の家・まやかみ農園
【参加人数】 15 家族 40 人 【運営委員会】 13 人
【活動内容】
- ・ まやかみ農園での農業体験。（玉ネギの定植。さつまいもの収穫。さつまいもをお土産とする。）

産とする)

- ・ 野外炊事（芋ご飯・豚汁）で家族間の交流。
- ・ ファミリースペース活動（畑の手入れ・野菜の収穫）。

○第五回 平成28年12月18日（日） 10:00～15:00 自然の家・まやかみ農園

【参加人数】 12家族 32人

【活動内容】

- ・ クリスマスのリースづくり。
- ・ 昼食は、デミグラスソースのカツ丼。
- ・ ファミリースペース活動。（野菜の収穫・畑の手入れ）
- ・ まやかみ農園での農業体験。（白菜を収穫し、お土産とする。）

2. ESDの視点を取り入れたところ、ESDの視点で見直したところ

- ・ ファミリースペース（我が家の畑）活動で、土を耕し、作物を植え育て収穫する喜びを体験し、農業の楽しさや難しさを知り「食」について考える。
- ・ まやかみ農園での農業体験や他家族と協力して行なう野外炊事などを通して、家族の絆を深めることはもとより、地域の人や他家族とのコミュニケーションづくりを行なう。
- ・ 野外炊事では、薪を使って煮炊きをし「火育」を取り入れた活動を設定する。

3. 取組の成果（参加者にどのような意識や行動の教育上の成果があったか。感想など）

- ・ 今年度の参加ファミリーは21家族（内リピーター9家族）ファミリースペースの広さを1家族5㎡ほどに区画割りし、それぞれの家族に責任を持って自由に利用してもらった。リピーターの中には、プランターで種から育てた苗を持ってきて植える家族もいた。
- ・ 農作業を経験したことがない家族が半数近くいたが、まやかみ農園の方やリピーターの方のアドバイスをもらいながら、畝作りや野菜作りに励んでいた。
- ・ 家族と一緒に農作業をすることで、親子の会話も自然とはずみ、微笑ましい光景が随所に見られた。また、収穫時には、大きく育った野菜を見て「すごい！やったー！」などと母親に声かけをする子どもも見られた。そして、宝物を扱うように大切に収穫をしていた。
- ・ 指定された農園の活動日以外に、5日以上畑を訪れて草取りや収穫をされている家族が半数以上いた。農業に対する意気込みが感じられた。
- ・ 今年度も、2～3家族（8人前後）を1グループとして4回野外炊事を行った。他家族と協力して調理をすることで、お互いの距離も縮まり会話も弾み、良い雰囲気できた。また、野外炊事では、薪を焚きかまどで調理をするなど、普段ではできない体験ができ参加者のよい思い出になったと思う。
- ・ 参加者にアンケートをしたところ、どの活動に対しても「楽しかった。」という意見がほとんどであった。また「今後、農業体験のできる事業があれば参加したいですか」という問いに対しても、「参加したい」という意見がほとんどであった。これらのことから、参加者は、ファミリー農園を十分楽しまれ、農業に対してもより興味関心をもたれたものと思う。

4. 今後の課題と展望

・今年度、農園クラブも5年目、ファミリースペース活動は4年目となり、リピーター家族も半数に近い。このリピーターの方が、初心者の方への良い手本（畑の整地や畝作り、苗の植付け等）となり、会員の主体的な活動につながっている。

・ファミリースペースで家族一緒に野菜を育てることで、野菜作りの難しさや収穫の喜びを感じたり、また、自分たちで作った取り立ての旬の野菜を食することで、野菜の旨さを味わったりして、少しでも「食」について関心を持ってもらえればと思う。

・第5回ファミリー農園クラブでは、餅つきを予定していたが、ノロウイルスが原因の感染性胃腸炎が流行したため、安全性を考慮し中止した。その代わりに、クリスマスのリースづくりを行った。時節柄もあり、参加者はとても喜んでいて。この時期、毎年ノロウイルスが話題になり、餅つきの安全性がマスコミに取りざたされている。参加者は、餅つきを非常に期待されているが、今後、餅つきを続けるかどうか考える必要がある。

平成 28 年度 第 1 回ファミリー農園クラブ

平成 28 年 6 月 12 日 (日)



(桃の袋かけ)



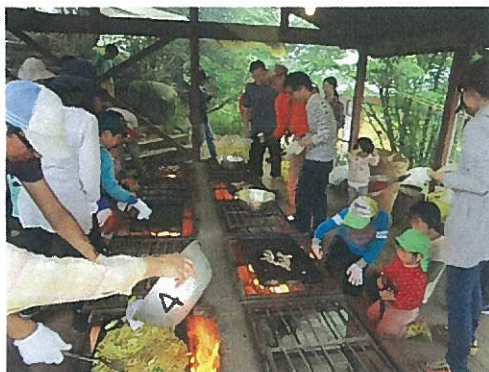
(農業体験、玉ねぎの収穫)



(ファミリースペースでの活動、畝づくり・苗植え)



(ファミリースペースでの活動、苗植え)



(野外炊事、焼きそばづくり)



(野外炊事、焼きそばづくり)

平成 28 年度 第 2 回ファミリー農園クラブ

平成 28 年 8 月 7 日 (日)



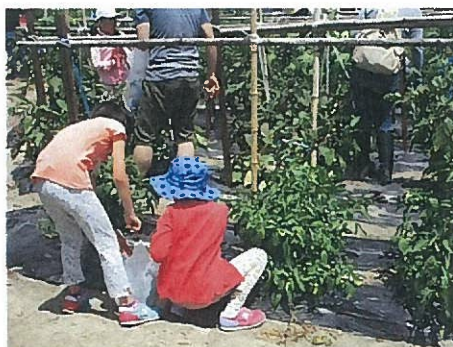
(桃の収穫)



(桃の収穫)



(ファミリースペースでの活動)



(農業体験、野菜の収穫)



(野外炊事、牛井づくり)



(野外テーブルで食事)

平成 28 年度 第 3 回ファミリー農園クラブ

平成 28 年 10 月 2 日 (日)



(ファミリースペースでの活動)



(ファミリースペースで野菜の収穫)



(ファミリースペースで野菜の植付け)



(野外炊事、カレーづくり)



(野外テーブルで食事)



(マスカット収穫後)

平成 28 年度 第 4 回ファミリー農園クラブ

平成 28 年 11 月 20 日 (日)



(農業体験、玉ネギの定植)



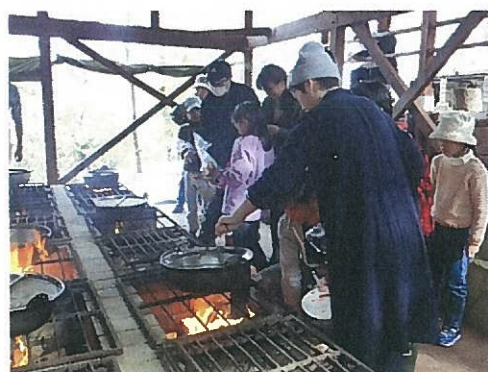
(農業体験、玉ネギの定植)



(農業体験、さつまいも掘り)



(ファミリースペースでの活動)



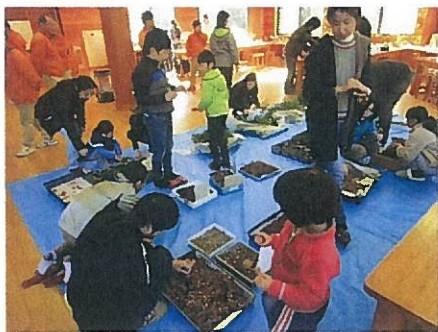
(野外炊事、豚汁づくり)



(クラフト場で会食)

平成 28 年度 第 5 回ファミリー農園クラブ

平成 28 年 12 月 18 日 (日)



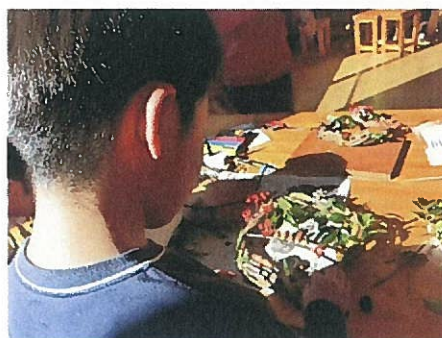
(クリスマスリースの材料選び)



(クリスマスリースづくり)



(クリスマスリースづくり)



(クリスマスリースづくり)



(ファミリースペースでの活動)



(農業体験、白菜の収穫)